

令和6年度 智辯学園奈良カレッジ小学部 学校運営方針

【智辯学園の教育目標】

「誠実・明朗」 - 真心のある明るく元気な子 -

具体的教育目標

1. 能力を最大に伸ばす
学力向上の取り組みの充実
2. 豊かな人間性を育む
宗教敵情操に基づく心の涵養
「感謝の心」「相互礼拝・相互扶助」

目標とする人物像

明朗で知性溢れる人
不屈の精神を持って使命感を全うする人
自己を確立しつつ、社会性豊かな人
この世に生を受けた幸福を知る人

【めざす学校像】

- 「学ぶ喜び」を創り出す学校
- 思いやりにあふれた学校
- 元気な挨拶の響きあう学校
- 児童の夢を全力で応援する学校
- 児童や保護者、地域から信頼される学校

【めざす児童像】

- 自ら進んで学び、考える子
- 思い遣りのあるやさしい子
- 相手を敬い、助け合える子
- 礼儀正しい子
- 強い体と心を持つ子

【めざす教師像】

- 児童に学ぶことの喜びを実感させられる教師
- 児童との触れ合いを大切に児童に寄り添う教師
- 情熱を傾け、我が子のように児童を指導する教師
- 児童・保護者から信頼される教師



【教育課題】 みらい型リーダーの育成

「豊かな人間性」と「主体性・協働性・創造性」を育む

課題達成のための学校の取り組み

「College-Time」〈未来志向の問題解決学習〉
里山プロジェクト 探求プロジェクト

知	徳	体
1 確かな学力向上 ①詳細な学力実態把握 ②ICT機器などを活用した学習意欲の向上 ③問題解決型学習の重視 2 基礎基本の確実な定着 ①習熟度別による丁寧な指導 ②宿題による復習の徹底 3 学習指導の改善 ①児童の主体性を引き出す授業 ②話し合い・学び合いの重視 ③教科横断型授業の実施 4 家庭学習の習慣化 ①家庭学習の支援 ②家庭学習の確認 5 読書タイムの充実 ①学年毎の目標読書量の設定 ②学級文庫の充実	1 友達と有意に関わり合う場の設定 ①相互礼拝・相互扶助の徹底 ②協働型活動の重視 ③困難を乗り越える体験重視 2 自分を見つめ、自分を高めようとする活動の工夫 ①自己目標の設定と実行 ②生活習慣達成度チェック ③心の状態チェック ④丁寧な清掃での心磨き 3 問題行動・いじめ・不登校の未然防止 ①社会性を育成する活動 ②助け合いの精神で絆を深める活動 4 保護者との連携強化 ①児童の良い面と課題の共有 ②解決策の共有と行動連携	1 目標に向かってやりぬく力の育成 ①学校生活全体における目標達成型の活動の工夫 ・自己目標の設定と実行 2 運動に親しむ環境の工夫 ①場の工夫と保障 ・運動量の確保 ・遊び時間の確保 ・遊び道具の整備 ・強調期間の設定 ②体力テストへの意識高揚 3 健康の自己管理能力向上 ①生活習慣の見直しと改善 「早寝、早起き、朝ご飯」の徹底 ②病気やけがを予防するための知識と実践力向上 ③家庭との連携 ・毎朝の健康チェック

【家庭との連携】～三位一体の教育を目指して～

- ☆ 家庭学習時間の確保と計画実行への支援……家庭学習の習慣化
- ☆ 生活習慣の定着……連絡帳による情報共有、「早寝・早起き・朝ご飯」、端正な服装・丁寧な言葉遣い
- ☆ 安全・安心な生活の保障……児童の交通安全、安全意識の向上への支援